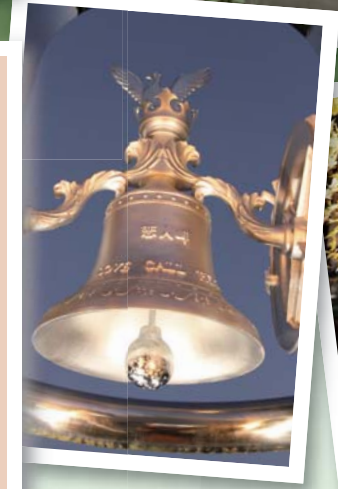


ふるさと再発見

～それぞれの南箕輪～



私たちの故郷「南箕輪」。
あなたは南箕輪について、どれだけのことを知っていますか。
隠れた名所や、様々なことに取り組んでいる団体など、意外と知らないことがたくさんあるのではないのでしょうか。
あなたの知らない南箕輪について知るには、普段とちよつと視点を変えてみると良いでしょう。
普段と視点を変えてみる。
簡単そうでも意外と難しいものです。
そんなときはどうするか。
そう、他人の視点で南箕輪を見ればいいのです。
今回は、様々な人たちが見た南箕輪をお伝えします。

浦野創一郎さんの視点

沢尻にお住まいの浦野さんのお気に入りの場所は、日光社月光社だそうです。
「それほど華のある史跡ではないんですが、小さいころからこの場所が好きでした。」と浦野さん。

日光社月光社は、沢尻公民館の南東にあり、その名のとおり太陽と月を神格化したといわれる天照大御神と月読命が祀られています。いつごろ建てられたのかははっきりと分かっているませんが、棟札によると明和4年（1767）に日光大権現社、月光大権現社としてそれぞれ建立され、その後、合殿されました。

「境内に漂う澄んだ空気が心地よく、いまでも時々訪れます。特に参道の麓から見上げる社叢が気に入っています。」



浦野さんにはもう一か所、よく足を運ぶ場所があるそうです。
それは、日光社月光社の近くにある恩徳寺だそうです。
「大銀杏やクロユリなどを見に行きます。」

恩徳寺の大銀杏は村天然記念物に指定されていて、推定樹齢360年。言い伝えによると、恩徳寺の前身である薬師堂の時代、境内の大銀杏を切り本尊薬師如来を刻んだそうです。その切り株に生えたのが現在の大銀杏だと言われています。
「この大銀杏も参道の下から見上げるがおすすめです。銀杏の黄色と手前の楓の赤色の対比がとてもきれいですよ。」

出羽澤竹夫さんの視点

皆さんは行者にんにくという野菜を知っていますか。
行者にんにくはネギ科の多年草で山の奥深くに自生し、収穫できるようになるまで7年以上かかることから、幻の山菜とも呼ばれていました。
この行者にんにくを栽培し、食べ方をPRしているのが「行者にんにく研究会」です。

研究会代表の出羽澤竹夫さんが薦めるのは、もちろん行者にんにくです。「研究会では、行者にんにくを村の特産物にしようと、調理講習など様々な活動を行っています。」

6月24日には、行者にんにく入りの餃子、その名も「ギョウジャ」を作ったそうです。

「行者にんにくは、修行のために山にもついていた行者が、精をつけるために食べたことが名前の由来とも言われています。」



ます。そんな行者にんにくは夏場のスタミナ補給にもばつちりです。行者にんにくには独特なクセがありますが、餃子にするとそれも薄れ、子どもも喜んで食べてくれます。」

大芝高原味工房では、行者にんにくのしょうゆ漬けなども販売されています。こちららも「飯のおかずにはピッタリです。幻の山菜も以前よりは手に入れやすくなったようです。」

「村の新たな特産物にするには、まず皆さんに行者にんにくを味わっていただくことが必要だと思っています。ぜひ一度食べてみてください。」

村の新たな特産物になるかもしれないヘルシーな行者にんにく。あなたも食べてみませんか。



清水傳之助さんの視点

「その土地のことを知るには、その土地に伝わる文化や伝統を知ることが大事。」そういうのは、民謡御嶽山保存会に所属する清水さん。

民謡御嶽山は、元禄9年（1696）に伊那谷と木曾谷を結ぶ権兵衛峠が整備されてから伝播したと言われています。

当時は、馬を使って伊那谷から木曾谷へと米が運ばれていました。このとき馬を引く木曾追いが、馬子歌として口ずさんだのが民謡御嶽山だったのです。

明治41年（1908）に「御嶽山」から「伊那節」に改称されましたが、大泉では名を変えることなく今日まで伝承されています。



「昭和初期までは御嶽山はどこでも唄われていましたが、一時途絶えてしまったんです。しかし戦後になり、当時の大泉の青年会によって復活されました。」保存会では、御嶽山発祥の地である木曾の人たちとも交流をしているそうです。

「何年か前に木曾の人たちと交流したとき、木曾に御嶽山がほとんど残っていない現状に驚きました。」

どんなに素晴らしい文化でも、それを受け継ぐ人がいなければ、その文化はいずれ廃れてしまいます。
「南箕輪にはこんなにも素晴らしい民謡が先人たちの手によって受け継がれてきています。受け継いだ民謡御嶽山を、村の子どもたちに、そして木曾の子どもたちにも伝えていきたいですね。」



木村歌子さんの視点

「農と食の大切さを知り、自分で作った野菜を食べる喜びを多くの人に味わってもらいたいですね。」そう話してくれたのは、「南箕輪村輪の会」代表の木村さんです。

輪の会は、前身である村農村女性連絡協議会が解散したことを受け、活動の継続を望んだ有志によって平成17年8月に立ち上げられました。

農業を体験してもらったための「みんなの畑(5a)」を設け、野菜作りや調理実習などを行っています。

「昔ながらの知恵や伝統を伝えていくことも目的なので、会員だけでなく子どもたちや他団体の人たちとも交流しながら活動しています。」

去年は信州大学農学部 of 学生たち



▲信州大学農学部 of 学生たちは、塩加減や葉の並べ方など、野菜漬けのコツをメンバーから手ほどきを受け作業をしていました。



▲信大生や小学生親子20組が参加した、夏野菜収穫体験。たくさん of ジャガイモが収穫できました。



からの要望で、野菜漬け of 講習会を行ったそうです。学生たちはその日の朝収穫した野菜を使い、細かく刻んで漬ける切り漬けと、そのまま漬ける長漬け of 2種類の漬け方を教わりました。

「漬け方を教えてほしいと言われて最初は驚きました。始めてみると手つきは若者らしい感じでしたが、真剣だし、なにより孫のようで可愛いですね。」

核家族化が進む現在、地域に根付いている郷土食 of 作り方を学ぶことは困難なのかもしれません。

「調理法を若い人たちに伝えるだけでなく、多くの人たちと交流しながら、このつながりの輪を広げていきたいと思っています。」

職業体験中学生の視点

職業体験で役場を訪れた南箕輪中学校2年生 of 有賀大智さん、小松拓也さん、野溝健介さんのおすすめ of 場所は、大芝高原のアスレチックコースだそうです。

「小さいころ、丸太渡りがなかなか攻略できず、何度も挑戦したのを覚えてます。簡単そうに見えて、意外とバランスを取る of が難しいんです。」と有賀さん。



野溝さんは友達と競争しながら遊んでいたそうです。

「何秒で of 遊具をクリアできるかを競っていました。クリアできたら、自分たちで条件を決めて、難易度を高くして遊びました。ターザンロープやタイヤくぐり、吊り橋など、どれも楽しかったのですが、特に遊んだのが空中トンネルです。高い場所から下を見下ろせるのがいいですね。」



大芝高原 of アスレチックは、定期的に耐久度などの検査を行っています。安全性が確保できない遊具は、作り直したり、別の遊具へ更新したりしています。

小松さんの思い出に残っているのも、そうやって撤去された遊具「くもの巣渡り」です。

「木と木の間に何本もロープが張られているだけの簡単な作りの遊具でしたが、なぜか気に入っていてよく遊んでいました。落ちてケガをしたこともありましたが、そのおかげでどうしたら危険なのかを学びました。今ではよい思い出です。」

子どもたちは遊びを通じて、様々なことを体験し、成長していきます。アスレチックはそういった点で、とてもよい遊び場なのです。



松澤英太郎さんの視点

村文化財専門委員 of 松澤英太郎さんがおすすめるのは、もちろん村の歴史に関係が深い場所です。

それは、村公民館と同じ敷地内にある郷土館です。

郷土館には、村指定文化財 of 人体文付有孔鋤付土器をはじめとした村内で出土した土器や石器、南箕輪にも縁があった島崎藤村関連 of 書、昆虫や植物標本、昔 of 生活道具など、およそ270点 of 貴重な資料が展示されています。

「私は、村の人たちにもっと南箕輪のことを知ってもらい、関心をもってもらおうと、ボランティアとして、郷土館で毎週水曜日に訪れた方たちの案内をしています。郷土館 of 目玉は、考古資料や民俗資料、大宗館文庫でしょう。」



大宗館文庫は、代々村 of 重要な地位

にあった南殿 of 有賀家に残された文書等で、江戸初期から明治にかけて of 古文書1千700点あまり、和書800冊あまり、当時の文人墨客や著名人 of 書画や浮世絵等を多く所蔵しています。島崎藤村 of 「夜明け前」 of 関係資料もあり、貴重な文庫です。

「郷土館は資料を展示するための場所ですが、収集・保管する場でもあります。村内 of 個人宅にはまだまだ貴重な資料が眠っています。そういった資料も、当主が変わった際に捨てられてしまっているんです。」

歴史的な古文書も、興味のない人にとっては汚れた紙にすぎないのかもしれないですね。

「郷土館に預けていただければ、長期間保存できるよう処理を施し、目録を作つて、いつでも閲覧できるようにすることが出来ます。村 of 文化や歴史を伝えるものを守っていきたいですね。」

収集・保管・展示にとどまらず、松澤さんにはもう一つの目的があるそうです。

「郷土館を、同好 of の士が集まる交流の場としたいんです。人が集まれば交流が生まれ、資料 of 発掘にもつながります。多くの人に関心を持ってもらうには、郷土館を見てもらう of が一番です。本当なら土曜日や日曜日に開館できればいいのですが、私一人では限界があります。」

郷土館では、展示スペースで保管して

いる古文書など資料 of 二部を別の場所に移し、展示品を増やす計画もあるそうです。

「昆虫や植物 of 標本なども展示しています。が、まだまだ少ないのが現状です。鉱石類なども展示できたらと思っています。」

これからはもっと文化にも目を向けていかないとけないのかもしれない。「村 of 文化や歴史を後世に伝えていくことは、むらづくりにもつながると考えています。郷土館がその拠点のひとつになればいいと考えています。」



郷土館で展示しているのは270点ほどだが、収蔵している資料は数万点にもおよぶ。
【郷土館定期開館】
◇開館日 毎週水曜日
◇時間 午前9時～午後4時
◇入館料 無料
※定期開館日以外に見学を希望する場合は、あらかじめ教育委員会 (TEL76-7007)までご連絡ください。

村広報の視点

役場総務課情報係では、広報紙やケーブルテレビの広報番組を通じて様々な情報をお伝えしています。その際、村内の色々なところへ取材やインタビューに伺っています。

その中で知った、南箕輪を紹介し

●多くの伝統文化を体験できる保育園

村内各保育園では、地域のお年寄りと交流するふれあい保育を実施していますが、その中でも西部保育園では特に多くの伝統行事が子どもたちに伝えられています。

米を食い荒らす鳥を追いはらって、豊作を願うお祭り「ほっぼんや」は、柳の木にワラを巻き、火であぶってワラの模様をつけた棒を使います。子どもたちは、棒を叩き合わせながら「ほっぼんや、ほっぼんや」と歌い、保育園の庭を歩きます。

また、豊作を祈願する「穂垂様」は、豊作を祈願する伝統行事で、15cmほどの長さに切ったクヌギの枝を稲穂やヒエアワなどに見立てて、ヒノキの木に結び付け、五穀豊穡を祈ります。

これらの行事は、大泉老人クラブの皆さんによって子どもたちに伝えられています。大泉老人クラブでは、このほか花祭りや数珠回し、草もち作りな

どを通して園児とのふれあい保育を行っています。園児との交流を通じて貴重な継承・体験の機会なので、今後もしも楽しみながら続けていきたいということです。



▲穂垂様

◀ほっぼんや

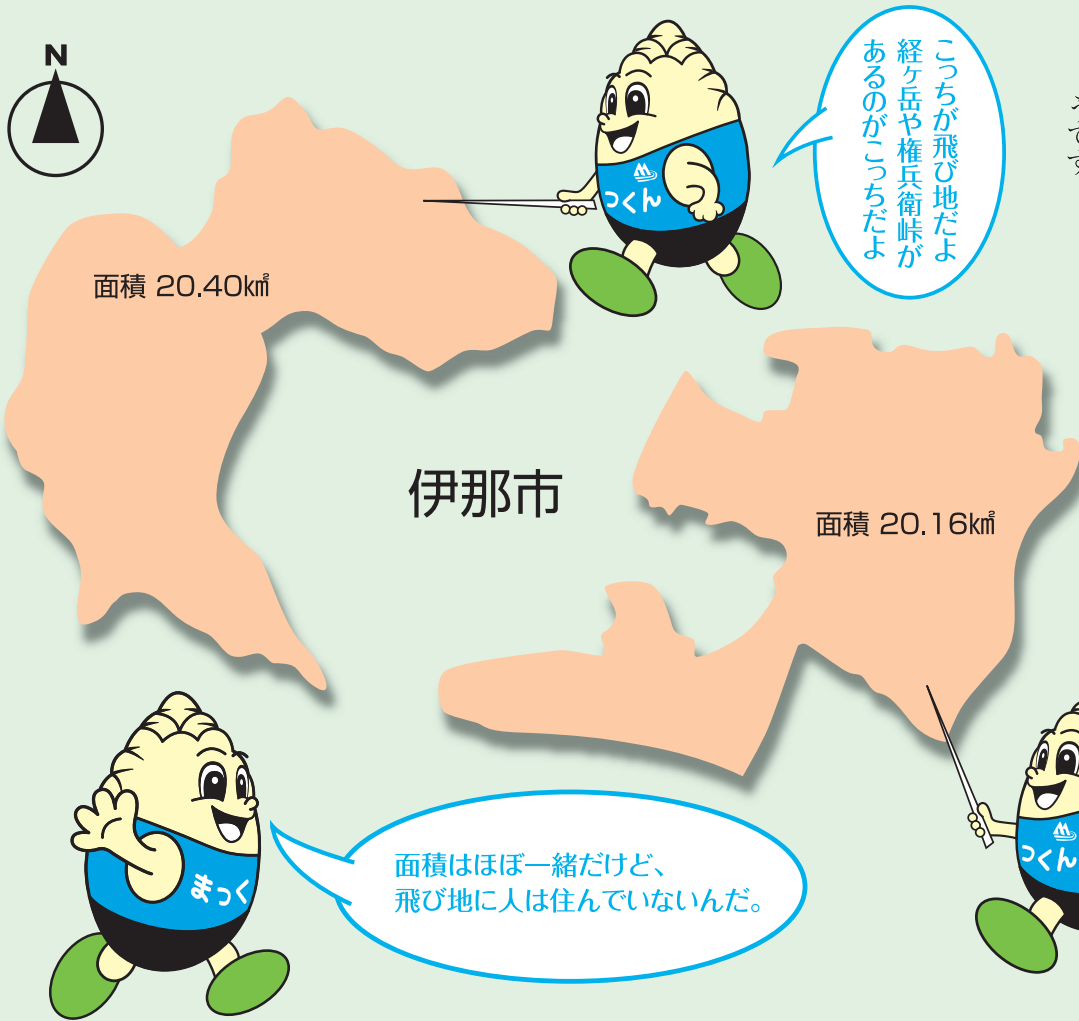
※ほっぼんやと穂垂様は、1月15日の小正月に行われる伝統行事です。
※花祭りは一般的には4月8日ですが、お釈迦様の花見堂を花でいっぱいにしようと、大泉では一月遅れの5月8日に行っています。



●飛び地

南箕輪村は、伊那市地籍を挟んで東西に2つに分かれています。

飛び地自体は、全国にも数多くありますが、南箕輪村のように本体部分より大きな飛び地は大変珍しいそうです。



こっちがみんなの住んでいるところだよ。

面積はほぼ一緒だけど、飛び地に人は住んでいないんだ。

●イメージキャラクター

まっくんの秘密

大芝高原のイメージキャラクターとして平成6年に誕生した「まっくん」。平成17年には村のキャラクターに昇進しました。

まっくんは、とうもろこしに間違えられることもあります。本当はまっぼっくり、赤松の妖精なんです。夏は大芝のプールで泳いだり、冬は温泉でリラックスするのが大好き。フリスビーは腕前はかなりものだそう。友達の小鳥と一緒に大芝の森に住んでいます。

実は現在のまっくんは2代目で、平成18年にちょっとスリムになりました。主に大芝高原での目撃情報が多いまっくんですが、ごくまれに以前のまっくんも出没しているようです。見かけたら声をかけてくださいね。



●保育園から大学まである村

南箕輪村には、各保育園、南箕輪小学校・南部小学校、南箕輪中学校、上伊那農業高等学校、信州大学農学部と、保育園から大学までそろっています。



●南箕輪の色

南箕輪村をイメージする色（シンボルカラー）は、緑（DIC175）です。山、高原、牧草畑、水田など、豊かな自然と人が共生し、力強く伸びゆく樹木のごとく、活力に満ちあふれ躍進している村の姿の象徴として、平成9年8月に制定されました。

※DIC175：DIC株式会社が出版する色見本「DICカラーガイド」の品番。DICカラーガイドは印刷業界等で幅広く利用されている。



※DICを家庭で使用する場合には、下記数値に近い色が再現できます。

RGB 0,170,150
CMYK 100,33,41,0
HEX #00a794

●お経を納めた山

南箕輪中学校の伝統行事である強歩大会の舞台となる経ヶ岳。毎年、多くの中学生がこの山を駆け上っています。中学生たちがゴールとして目指すのは実は8合目。ここからさらに40分ほど熊笹の生い茂る道を登っていくと頂上へとたどり着きます。

頂上には小さな祠があり、山の名前の由来ともなったお経が納められているそうです。このお経は、その昔、慈覚大師が霊木に十二面観音像を刻み、その時の木片に書かれたものだと言われています。

ふるさと再発見

それぞれの南箕輪

ほかの人から見ればなんでもない場所でも、ある人にとっては大切な場所。だからこそ他人視点で見るときに、新たな村の姿に気づくのかもしれません。そういった特別な場所をみんなで共有できれば、南箕輪がもっと素敵な場所になるのではないのでしょうか。

あなたの知っている、南箕輪をぜひ教えてください。

一緒に、私たちのふるさと南箕輪のことを好きになりましょう。

第26回大芝高原まつり 8月20日(土)開催!!

〔雨天時は翌21日(日)に順延〕

翔たけうたえ、
僕らは森の
まつりびと

東日本大震災募金にご協力を

おまつり会場に募金箱を設置します。
ご来場の際はぜひご協力をお願いします。

今年の大芝高原まつりは、花火大会中止のため昼間のみのイベント開催となります。
それに伴い、おまつりステージを多目的広場ステージにて開催します。
また、味コーナー、民謡踊りの会場も変更になりました。
詳しくはまつりパンフレットをご覧ください。

大芝高原まつり実行委員会(産業課内) TEL72-2176



まっくんイラスト:山崎若奈さん

ポスター等図案入選者表彰式

Yomoyama
Topics

よもやま びびる



輪の元気を地域に発信してください。」
と述べ、それぞれに賞状と副賞の図書
券を手渡しました。

なお、入選した17作品の展示を8月
19日(金)まで役場ホールで行っていま
すので、ご覧ください。

訂正とお詫び

7月号において、最優秀ポスター賞
を受賞した山崎若奈さんのお名前に
誤りがありました。訂正しお詫びいた
します。

職業体験学習

南箕輪中学校の職業体験学習が、
7月5日に行われました。

この体験学習は、仕事に携わる人の
生き方を学び、これからの自分のあり
方を考えることを目的に毎年行われ
ているもので、中学2年生が村内の保
育園や飲食店など51箇所で実習を行
いました。

役場には、有賀大智さん、小松拓也
さん、野溝健介さんの3人が訪れ、広
報番組作りを体験しました。

農業委員が改選になりました

村農業委員会事務局(産業課内) TEL72-2180

新たな委員の任期は、平成23年7月20日から平成26年7月19日までです。

敬称略			
五味 一廣	(久保、選挙)	原 光治	(神子柴、選任)
征矢 誠之	(塩ノ井、選挙)	唐澤四朗治	(沢尻、選挙)
北條 欣一	(北殿、選挙)	清水 宏和	(南原、選挙)
山崎しず江	(北殿、選任)	池上ひとみ	(南原、選任)
山崎 昭人	(南殿、選挙)	宮下 勝美	(大芝、選挙)
加藤 建次	(田畑、選挙)	唐澤 健治	(大泉、選挙)
加藤 久江	(田畑、選任)	唐澤 喜廣	(大泉、選任)
宮澤 次郎	(神子柴、選挙)	唐澤 俊男	(大泉、選任)

農業委員会は「農業委員会等に関する法律」に基づいて、農業者の代表から構成される行政委員会です。

農業委員は農地法に基づく申請の審査をはじめ、農地の利用関係の調整や農業全般にわたる問題に取り組みます。環境保全や食の安心・安全など、
農業への関心が高まる中、村農業の推進へ向け活動していきます。

農業、農地に関するご相談は、地元農業委員または農業委員会事務局へお願いします。

七夕とろうとう祭り

大芝高原で7月3日に、七夕とろう
う祭りが開催されました。

この七夕とろうう祭りは今年で10回
目を迎え、毎年村内の保育園や小学
校、個人などが手作りした灯ろうを持
ち寄っています。



あいにくの雨となり、当初予定され
ていた多目的広場から屋内運動場に会
場を移して開かれました。会場には、工
夫を凝らした336基の灯ろうが並べ
られました。

灯ろうにはそれぞれ思い思いの願
事が書き込まれていますが、今年は震
災被災地を応援するメッセージが多く
書かれていました。

会場を訪れた人たちは、灯ろうのほ
のかな灯りが作り出す幻想的な雰囲
気を楽しんでいました。



10月1日から南箕輪村巡回バス「まっくんバス」が大きく変わります。

★広報みなみみのわ9月号と一緒に時刻表・運行系統図（ルート）を配布します。
詳しくはそちらをご覧ください。

村巡回バス「まっくんバス」は、高齢者、障がい者等交通弱者といわれる方々への、役場、大芝の湯、伊那中央病院、伊那養護学校等公共施設への移動手段および、商業施設の乗り入れなど重要な役割を担う公共交通機関です。

近年の国道153号沿いからの大型店舗移転・撤退、平成22年4月の伊那バス本線廃止により、村内の公共交通機関の利便性が著しく低下している状況下において、村巡回バス「まっくんバス」の見直しは喫緊の課題でした。

村では、「南箕輪村総合交通対策検討委員会」からの答申や村内各地区説明会での意見を参考に、「南箕輪村地域公共交通会議」で検討した結果、10月1日から村巡回バス「まっくんバス」を全面的に改正することになりました。

主な改正点

- ルートの改正
久保下段地区・神子柴下段地区へのルート延長 など
- 運行体制
バス2台体制での運行とし、各バス停の停車回数が1日最低5回となります。
- 運賃
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している方の運賃が半額になります。（100円）
- 定期券の発行
まっくんバス全線でご利用できる定期券を発行します。
・1ヶ月 6,000 円
・小学生・障がい者の方は1ヶ月 3,000 円
- 回数券の発行
小学生・障がい者用の回数券を新たに発行します。
・1冊 2,000 円 大芝の湯入浴券付（現在も発行しています。）
・小学生・障がい者の方は1冊 1,000 円 大芝高原味工房ジェラート券付
- フリー降車サービスの実施
バス停留所以外の希望する場所で降車できるサービスを始めます。
時刻表・運行系統図等 詳しくは、9月号でご確認ください。

※フリー降車サービス

バス停留所以外の希望する場所で降車できるサービスです。ただし、交差点付近や国道、県道、広域農道などの交通量の多い道路では降車できません。

また、安全な場所に停車するため、乗務員の判断で希望する場所の前後で停車する場合があります。

- 北コース
- 南コース
- 東コース
- 南原・沢尻コース
- 北コース 1便
- 南コース 4便



新規に設置するバス停		廃止するバス停		変更となるバス停
ベルシャインニシザワ前	神子柴東	ニシザワジョッパース南箕輪店前	神子柴西部集会所西	南塩ノ井（場所の移動）
南郷	御園北部南	役場西	恩徳寺	神子柴北（場所の移動（片側））
久保東	御園	精進屋	大泉入口	沢尻（場所の移動）
ゆりの木クリニック前	御園南部	精進屋橋南	老人ホーム入口	春日街道久保（名称の変更）
中込線北殿	堤ヶ丘入口	旧道田畑		
塩ノ井西	駒美町入口	神子柴公民館		
田畑駅				

くらしの情報

健康

こころの相談

住民福祉課保健予防係

次のようなお悩みの方はいらつしやいませんか？
気分が憂鬱で何もする気がおこらない、閉じこもつていて社会生活できない、家族のこころの病気とうまく付き合うにはどのようにしたらいいのかわからない、発達が気がかりだが相談するところがわからない。
一人で悩まずに、相談してみませんか？

■期日 8月18日（木）、9月16日（金）、10月13日（木）

■時間 9時、10時、11時（予約制）

■場所 村保健センター

■相談料 無料

■相談スタッフ 臨床心理士

募集

もぐもぐ離乳食教室

住民福祉課保健予防係

離乳食で心配なこと・困っていることはありませんか？

月齢や発達にあつた食材の選び方や料理方法、大人の食事から取り分ける方法などを学び、調理や試食をします。教室に参加して一緒に楽しく勉強しましょう。

■対象

平成22年11月後半～平成23年1月前半生まれの赤ちゃんとお母さん

■日時

8月18日（木）9時40分～午後1時

■場所

村保健センター

■内容

赤ちゃんの成長に合わせた離乳食のすすめ方、調理のこつ、大人からの取り分けメニュー

調理実習、試食など

■持ち物

母子健康手帳、育児ガイド、材料費

・光商会 TEL72-3000

・田畑・神子柴・大芝

・共栄衛生舎 TEL72-3339

・久保・中込・塩ノ井・北殿・南

殿・沢尻・南原・大泉・北原

ひきこもり家族教室

長野県精神保健福祉センター

TEL026-227-1810

大切なご家族がひきこもったとき、一緒に生活しているご家族にも大きな影響があります。この教室で、「ひきこもり」とはどういう状態なのか、毎日の暮らしの中でどんな声かけをすると効果的なのかなど、一緒に学んでみませんか？

■日時

9月15日（木）、10月13日（木）
午後1時30分～3時30分

■会場

大町合同庁舎（大町市大町1058-2）

■対象者

義務教育終了以上のひきこもり状態の方がいるご家庭（ひきこもりの当事者の方はご参加いただけません。）

初日の1週間前までに精神保健福祉センターへ電話でお申し込みください。ただし、定員15人になり次第

下水道排水設備指定工事店新規登録

建設水道課下水道係

締め切らせていただきます。
1教室2日間のプログラムのため、申し込まれた方は、全日程ご参加ください。

有限会社 小島管工設備

代表者 小島 鉄三

住所 箕輪町大字中箕輪132

連絡先 TEL79-4886

開館時間変更

村図書館

小中学校の夏休み期間にあわせ、図書館を通常より30分早く開館しています。多くの方のご利用をお待ちしています。

■変更期間

7月28日（木）～8月18日（木）

までの開館日

■開館時間

火曜日から金曜日 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時30分～午後5時

問い合わせ先

- 村長室直通 FAX 72-2898
- 宿日直（夜間・休日） TEL 72-2104 有 75-2901
- 総務課 TEL 72-2104 有 75-2900 FAX 73-9799 有 75-2914
- 住民福祉課 TEL 72-2105 有 75-2902 TEL 72-2106 有 75-2904
- 財務課 TEL 72-2321 有 75-2942
- 収納対策課 TEL 98-0240
- 産業課 TEL 72-2180 有 75-2906 TEL 72-2176 有 75-2915
- 建設水道課 TEL 72-2325 有 75-2905 TEL 72-2326 有 75-2909
- 会計室 TEL 72-2168 有 75-2907
- 教育委員会事務局（公民館事務局） TEL 76-7007 有 76-7007
- 村図書館 TEL 73-4946 有 73-4946
- 議会事務局 TEL 72-2361 有 75-2913

役場正面駐車場

■価格

一束500円

■予約受付

8月8日（月）まで

当日販売分もご用意する予定ですが、数に限りがありますので、なるべく予約を入れてください。

お知らせ

お盆中の汲み取り業務

住民福祉課生活環境係

お盆期間中（8月13日～16日）

は、汲み取り業務を休業します。

お盆前は、業務が集中し混雑が予想されますので、お盆前の汲み取りを希望する方は、8月4日（木）までに予約してください。

■担当業者と担当地区

「はかり」の定期検査

産業課商工林務係

商品の売買に使用したり、各種の証明行為に使用する「はかり」をお持ちの皆さんは、2年に1回の定期検査を受ける必要があります。今年度は、当村を対象として、次の日程で実施されますので、「はかり」を持参し、必ず検査を受けてください。なお、検査には手数料（検査代金）が必要となります。

■検査対象（計量士の検査に合格し、届け出したものは除く）

○取引とは・・・商品の売買・農家の出荷（米・きのこ類・アスパラ等の野菜・果実）・運送・保管およびその他業務上の計量、並びに薬局での医薬品の調剤等の計量

○証明とは・・・官公庁・学校・保育園および幼稚園の体重測定等公的な計量、ならびに病院・診療所・保健所等の健康診断、または診断書を発行するための計量

■検査日程

9月20日（火）午前10時～正午

■検査場所

役場正面駐車場

■検査手数料

はかりの種類により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

新しい高齢受給者証は届きましたか？

住民福祉課住民係

国民健康保険に加入している70歳以上の方に交付している前期高齢者受給者証を更新しました。8月1日以降に医療機関を受診する場合は、保険証と一緒に必ず提示してください。負担割合が前年所得で判定されています。変更になっている方もいますのでご注意ください。また、住民税が非課税になっている方には限度額適用・標準負担額減額認定証の申請書と説明書を同封しました。役場へ申請して認定証の交付を受けてください。

そばの転作田現地確認

産業課農政係

■日時

8月24日（水）午前8時30分

そばを作付けされた農家の皆さんは、お配りした立札を道路側の見やすい場所に立てておいてください。



多重債務者相談窓口

住民福祉課生活環境係

返しきれない借金で悩んでいませんか？
一人で悩まず、借金問題解決への相談窓口にご相談ください。きちんとした手続きをとれば、多重債務は必ず解決できます。

■一般消費者向け相談窓口

・関東財務局長野財務事務所
TEL 026-234-2970
平日 午前8時30分～正午、午後1時～午後4時30分
・飯田消費生活センター
TEL 0265-24-8058
平日 午前8時30分～午後5時
・法テラス長野
TEL 0503383-5415
平日 午前9時～午後5時
・長野県弁護士会 クレ・サラ無料法律相談（予約受付）
TEL 0266-58-5628
平日（水曜日を除く）午前10時～午後4時30分
・長野県司法書士会クレジット・サラ金・悪質商法110番
TEL 026-233-4110
平日 正午～午後3時

■事業者向け相談窓口

法テラスコールセンター

リサイクル雑誌をプレゼントします

村図書館

図書館で利用された平成21年度分の購読雑誌を差し上げます。

■期間

8月3日（水）～7日（日）
午前9時30分～午後6時（土日は午後5時まで）

■プレゼントの制限

一人5冊まで
（人気雑誌は一世帯2冊まで）

○大人向け雑誌

文藝春秋／小説新潮／オール讀物／現代農業／歴史読本／PHPほんとうの時代／プレジデント／日経マネー／サライ／婦人公論／旅／山と溪谷／JTB時刻表／芸術新潮／フォトテクニク／オートバイ／Carトップ／日経PC／特選街／Newton／Big Tomorrow／歌謡曲／With／PS／non．no／クロワッサン／栄養と料理／こどもブティック／たまごクラブ／ひよこクラブ／NHKすくすく子育て／月刊ハウジング／AERA／別冊PHP／この本読ん

で／Saita／道

○子ども向け雑誌

りぼん／Myojo／キンダーメルヘン／キンダーメルヘンおはなしえほん／週刊ジャンプ

○一世帯2冊までの雑誌

MOE／ESSE／すてきな奥さん／オレンジページ／NHKきょうの料理／NHKきょうの健康／NHK趣味の園芸／NHKおしゃれ工房／園芸ガイド／ちいさい・おおい・つよい・よわい／ドゥーパ／おひさま／Komachi



催し

第16回上伊那スポーツフェスティバル北部ニコニコプーイス開催

教育委員会社会教育係

子どもからお年寄りまで、どなたでも参加できるイベントです。

簡単に楽しめるニュースポーツのコーナーを自由にまわれるので、イベントの開催時間内ならいつ来て頂いても結構です。

6/29

田畑 窪田 果ちゃん
（教昌さん・美里さん）

人の動き

南箕輪村 H23.7.1 現在（ ）内は、前月比
人口 14,671人（+32人）
男性 7,293人（+9人）
女性 7,378人（+23人）
世帯数 5,474世帯

かなしみ（死亡）

ご冥福をお祈りします

大泉 出羽沢 定雄さん（101歳）
大泉 清水 安雄さん（95歳）
大芝 小澤 安治さん（86歳）

第3回オール反射ナイト作戦 村交通安全協会（役場総務課内）

■日 時…8月5日（金）午後7時30分 ■場 所…南原保育園
■講 師…伊那警察署交通課職員

夜の道路には危険がいっぱい。体感実験を通して交通安全について楽しく学びましょう。
参加者にはもちろん反射材や啓発グッズをプレゼント！
どなたでも参加できます。ご家族、ご友人をお誘いのうえお越しください。



表紙写真：いつもと違う場所から眺めてみると、普段は気づかなかった南箕輪が見えてくる。（撮影地：箕輪町萱野高原）

ふるさと再発見

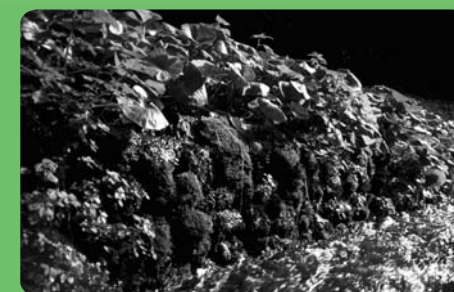
～景観十選～

南箕輪には、素晴らしい景色がたくさんあります。
 その中でも特に毎日の暮らしのなかで、心に安らぎを与えてくれる景観として、
 平成9年8月に選定されました。
 選定は公募によって行われ、応募のあった35か所の中から選ばれています。

信州
大芝高原



ワサビ畑



経ヶ岳



天竜川



権兵衛峠



新四国霊場



信大
ユリノキ並木



殿村八幡宮



西天の
水田地帯



仙丈ヶ岳

